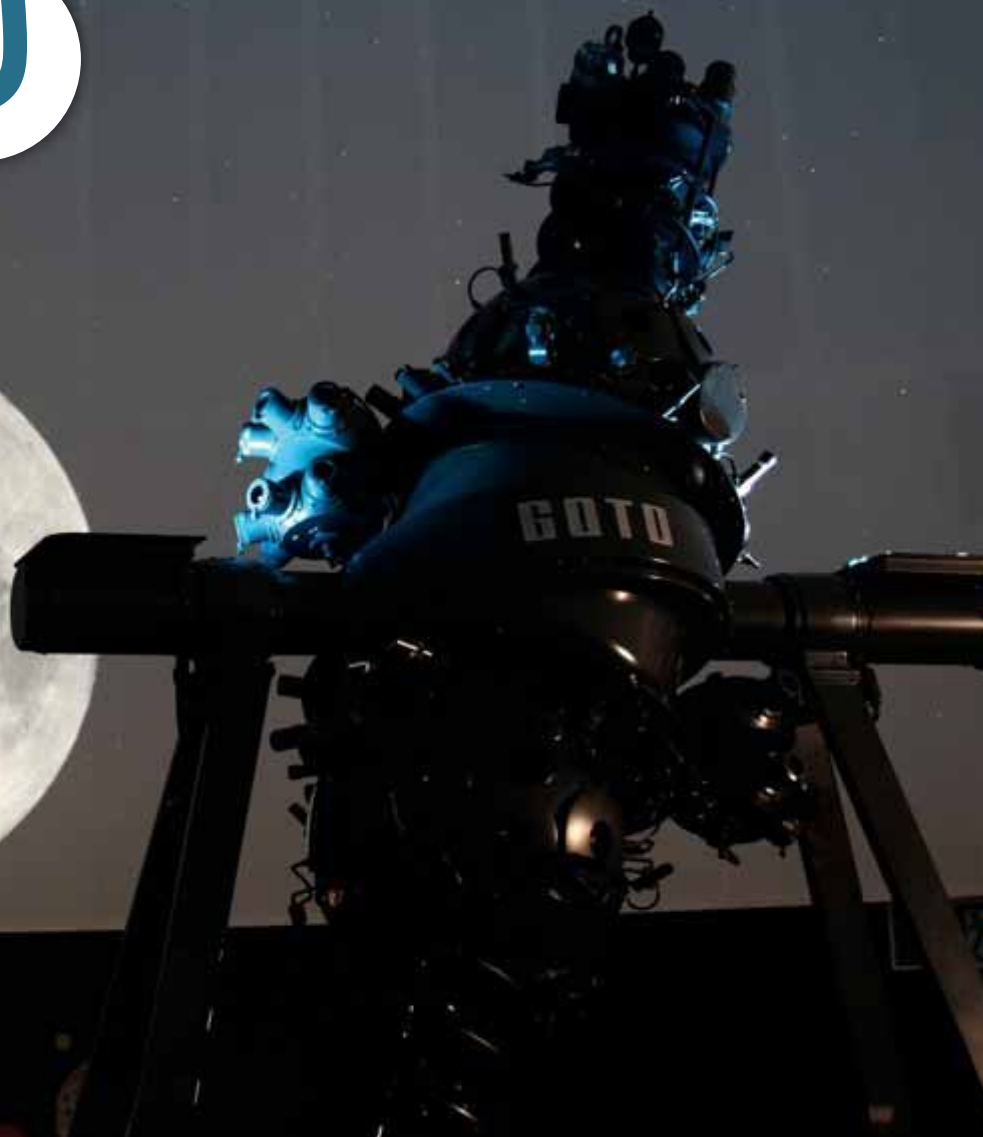


① いるま

市議会

だより



## 6月定例会

条例など31議案等を審議…………… P.2  
定例会議決結果…………… P.3  
13名が一般質問…………… P.5

No.203

令和5年6月  
定例会号  
2023年8月1日発行



# 令和5年6月定例会 (第2回定例会)

令和5年6月1日開会  
令和5年6月27日閉会

## 31議案を審議

### 条 例

廃止 条例	議案第62号	入間市新庁舎等整備事業民間事業者選定委員会条例を廃止する条例
一 部 改 正 条 例	議案第63号	入間市税条例の一部を改正する条例 個人市民税では、復興特別税のうち、均等割りに賦課されていた地方税分が廃止されるタイミングに合わせて、均等割りに国税である森林環境税を賦課・徴収する改正を行う。実質的に負担の増加はない。他に、軽自動車税では、いわゆる電動キックボードに関する項目の見直し、固定資産税では「地域決定型地方税制特例措置」(通称：わがまち特例)の対象が追加されたことに対応する改正を行うもの。

財産の取得について	
一般議案第66号	消防ポンプ自動車(3.5トン未満CD-1型) 取得金額 22,161,260円(消費税込) 取得の相手方 埼玉消防機械株式会社 入間市消防団第1分団第2部にて使用する消防ポンプ自動車を取得するもの。

議案第38号～第40号	専決処分	3件
議案第41号～第61号	人事案件	21件
議案第62号～第63号	条 例	2件
議案第64号～第66号	一般議案	3件
議案第67号～第68号	令和5年度補正予算	2件



## 議案第63号 入間市税条例の一部を改正する条例

入間市税条例の一部を改正する条例について賛成・反対の討論をしました。討論の概要を報告します。

討論の詳細な内容は、市ホームページの「会議録検索」ページでご覧いただけます。(本定例会の会議録は次回定例会開会までに掲載する予定です)



### 反対

日本共産党  
入間市議団

この条例は、個人の市民税及び県民税に合わせて国税である森林環境税を賦課・徴収する規定を設けるものである。森林環境税反対の理由は、①逆進性の高い均等割りへの上乗せで低所得者の負担増となること。②二酸化炭素を排出する企業や法人には負担を求め

ず、森林整備の費用を国民個人に負担させるものであること。③森林所有者の財産権を持つ「森林経営管理法」に係る市町村の事務の財源として位置づけられていること。地方自治体の需要に見合った財源を国の責任で確保すべきであり反対。

### 賛成

自由民主党  
入間市議団

今回の改正は令和5年3月31日公布の「地方税法等の一部を改正する法律」に基づく改正であると認識。森林環境税は国が均等の額を賦課するものであり、各自治体が独自に判断する余地はないと理解。国は地方税への復興特別税の終了を待って賦課することとし、

低所得者は非課税としており、市民全体の負担増への配慮と、低所得者に対する配慮の双方が講じられるものと認識。他の改正内容の部分も含めて適正な改正であり、これらの改正は主に法に基づいたもので異論の余地はないと判断し、賛成。

### 賛成

公明党  
入間市議団

当改正は法律に基づく税条例の改正と理解。このうち固定資産税に関する改正は、要件を満たすマンションに対し減税して管理不全を防ぐ優遇措置であり妥当。迅速な制度構築を望む。個人市民税に森林環境税1,000円を賦課する規定の追加は、森林の機能保全や

地球温暖化の防止などのために安定的財源を確保するもの。税負担は低所得・生活保護受給者からは徴収せず、復興税との重複も避け納税者に配慮している。配分された森林環境譲与税の効果的な活用に期待。その他も妥当な改正と理解し賛成。

### 賛成

入間自民  
クラブ

本議案は地方税法等の一部改正に伴う改正であり、個人市民税は森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律により国税として納税者一人あたり年額1,000円を各市町村が賦課徴収するもの。軽自動車税は道路交通法の一部改正にともない、原動機付自転車から区分

して新たに定義された特定小型原動機付自転車に係る税率を一律2,000円とするもの。固定資産税は長寿命化に資する大規模修繕工事を行った認定マンションに係る税額の、減額措置にかかわるためのもの。以上のことから賛成する。

# 一般質問

今回の定例会では  
13名が一般質問を  
行いました。

一般質問の録画映像をイン  
ターネット配信しておりま  
す。ぜひ、ご覧ください。

「入間市議会 一般質問」  
で検索してください。

入間市議会 一般質問 🔍



## 入間市議会

ページID: 3713

議会からのお知らせ	議会のご案内
議員・会派名簿	会議日程（入間市議会情報公開システム内）
委員会名簿	市政概要
議長交際費	政務活動費
委員会会議録	委員会会議録（過去のもの）
いるま市議会だより	会議録検索システムについて
行政視察	本会議会議録
委員会会議録	<b>一般質問</b>
議案	意見書・決議

▲市議会公式ホームページ 一般質問インターネット配信

## 一般質問

※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



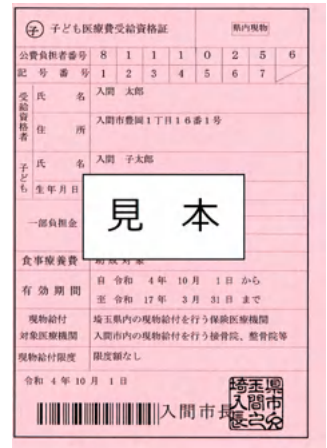
### 生成AI・子ども医療費 無償化・期日前投票所

池島 司 議員

- 質問** 生成AIについての現状認識は。
- 企画部長** メリット・デメリットの双方あるが、「デジタル未来都市・入間」を目指すうえでこれからの行政経営に必要。
- 質問** 情報漏洩、人為的ミスへの対応は。
- 企画部長** 入力内容からAIが学習することを止める技術により情報漏洩に対応。人為的ミスにはソフト面での研修、ハード面での自動ログアウトなどで対応。
- 質問** 生成AIの利活用についての見解は。
- 市長** 使い方によって、市民、職員、社会全体に大きなメリットがある。国・県の動向を踏まえ、導入に向けて取り組みたい。
- 質問** 子ども医療費無償化の高校生までの拡大についての認識は。
- 市長** 社会保障制度として国において実

施すべきと認識。しかしながら、こども政策は本市の未来への投資。こどもへの投資に財源をシフトすることは重要な政策の柱。18歳年度末までの拡大について来年度からの実施に向けて検討を行う。

- 質問** 通院・入院の別はあるか。
- 市長** 予算規模として現実的なのは入院だが、今後範囲についても検討していく。
- 質問** 期日前投票所の増設は。
- 選挙管理委員会委員長** 豊岡、藤沢地区に次ぐ有権者数の西武地区に増設で検討。



子ども医療費受給資格証の見本



## 災害時電源確保・起業支援・入間のパーパス

内村 忠久 議員

- 質問** 本市の非常電源装置の現状は。
- 危機管理監** 施設の停電時に対応出来る最低限であって避難者が利用できる電源までは確保出来ていない。
- 質問** 電源確保の今後の整備について。
- 危機管理監** 導入を進めている庁用車の電気自動車を非常用電源として活用するため、担当部署と調整を図る。
- 質問** 医療的ケア児・者非常用発電装置等購入費に補助金制度の整備導入を。
- 福祉部長** 必要性は認識している。今後、総合的に検討を行って判断する。
- 質問** スタートアップ支援の取組み(1)現時点での考えは。(2)今後の取組みは。
- 環境経済部長** (1)体制整備に取組む必要があると捉えている。(2)「スタートアップ

のまち入間」となるよう、創業や新規事業の創出を支援して行く。

**質問** 人、もの、場所、資金を包括的、継続的に、いわばパッケージ的な支援が必要と思われるが、ご所見は。

**環境経済部長** 個別支援は行っているが、一括支援が効果的と考えるため検討を行う。

**質問** 地域共同の取組みに大学等の参加を仰ぎ産学官の体制整備についての見解は。

**市長** 3者が連携し提案実現に取り組む。  
【その他】 入間のパーパスについて



非常用電源として避難所を順次巡回対応していく電気自動車



## 若者の結婚・妊娠・出産支援と食品ロス削減

向口 文恵 議員

- 質問** 近年は婚姻数が減少。少子化を食い止め若い世代への支援強化が必要。
- ①県のSAITAMA出会いサポートセンターの状況②市の支援策と今後の対応③結婚新生活支援事業（新居等への費用応援）の見解
- 企画部長** ①登録者数は県内14,542人、県外1,596人。市内男性125人、女性108人が登録。男性5人、女性6人が成婚。②入間プチ婚など実施した。民間の婚活パーティーなどの後援を実施していく。③研究していく。
- 質問** 2022年度は出生率が過去最低。より一層の子育て支援策が必要。①低所得の妊婦の初回産科受診料の支援は②妊婦歯科検診の受診券での実施を③産後ヘルパーに産後ドゥーラの活用と養成講座への助成を
- 健康推進部長** ①国の予算に計上。注視す

る。②まず20歳30歳の節目検診を実施する。

**子ども支援部長** ③民間の家事援助も含め調査研究する。④課題を整理し研究する。

**質問** 2030年までに食品ロスを半減するとの目標が決定。①「食品ロス削減推進計画」の策定は②「食品ロスダイアリー」の活用で市民の行動変容を

**環境経済部長** ①「入間市一般廃棄物処理基本計画」の見直しの中で検討。②効果が認められているので、ごみチャンネル等で紹介。アプリ体験等を通じ削減に繋げたい。



食品ロスダイアリーとアプリ版（環境省等のホームページより）



## 男女共同参画の実現、 学力向上について

吉田 賢一 議員

**質問** 女性活躍とワーク・ライフ・バランスの実現について

**市民生活部長** あらゆる分野での女性活躍とワーク・ライフ・バランスの充実を謳い、魅力アップセミナー、女性応援講座、女性活躍講座などの実施、男女共同参画の啓発活動をしていく。

**質問** 女性が働きやすい環境づくりの展望

**市民生活部長** 「入間市女性就労・キャリアアップ支援事業」を実施していく。

**質問** 学力向上に向けての取組について

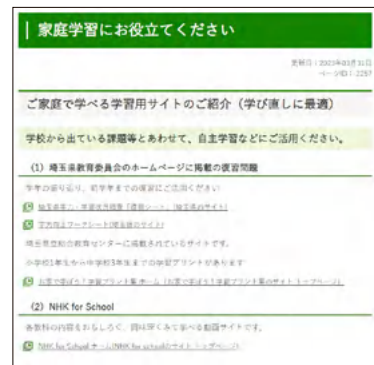
**教育長** 「子どもたちの未来を創り、今を幸せにする入間市」の教育を推進し、「認知能力」と「非認知能力」の結果を向上させ、子ども・保護者・地域の皆様から信頼される学校教育を目指していく。

**質問** タブレット端末の活用について

**教育長** 「慣れる」ことから「考えの共有」、「協働的な学び」に活用する段階。子ども一人一人の力を最大限に引き出すために、引き続き研究し、「学ぶ楽しさを実感し、学び続けることができる子どもたち」を確実に育成していく。

**質問** コミュニティ・スクールについて

**教育長** 各地区の特色を生かし、地域縁がかりで地域の子どもたちを見守り、育む、コミュニティ・スクールを支援していく。



入間市教育委員会 HP：家庭学習用サイトの紹介



## 市政運営・都市基盤の 整備・職場環境

大野 勉 議員

**質問** アフターコロナにおける自治会運営等のコミュニティ支援策は。

**市民生活部長** 地域コミュニティづくり事業コーディネーターを登用し、調査研究を経て、自治会の支援策を検討している。

**質問** アフターコロナの市政運営は。

**市長** コロナ禍での経験を活かして、例えば、スマホから行政手続きができる「スマホ市役所」など、その時々に必要な施策を的確に捉えて、生活者支援や事業者支援策を効果的に実施し、市民生活を守るとともに市内経済の活性化を図りたい。

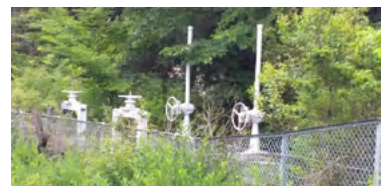
**質問** 圏央道のサイフォンの概要は。

**都市整備部長** 圏央道には、圏央道の南側の雨水を霞川へ排水するサイフォンが3ヶ所設置されており、日本道路公団が設置

したもので、市が移管を受け道路管理課が管轄している。故障や詰りなどのトラブルにより、周辺へ影響を及ぼしたことはない。

**質問** 市役所内の事務改善運動は。

**企画部長** 課単位の業務改善推進活動に全庁的に取り組むとともに、職員からの自由提案を受け付けている。それらを円滑に推進するために行政事務改善委員会があり、日常の業務を見直し、改善に向けた工夫を促し、奨励することで、より効果的・効率的な行政運営の実現を目指している。



首都圏中央連絡自動車道のサイフォン



## 調停委員制度・新しい 学び舎・青梅IC北側

双木 小百合 議員

**質問** 離婚、親権、養育費、面会交流等の家事調停事案の法律相談結果の次の解決への調停委員制度の紹介と周知の状況は。

**市民生活部長** 無料の「弁護士による法律相談」約130件、「女性のための法律相談」で約20件の家事調停案件に次の調停委員制度を紹介。直接市民から相談を受ける組織部署などへの当制度の紹介と周知を図る。

**質問** 「新しい時代の学び舎のランドデザイン」で育てる子ども像、学び舎の姿は。

**教育長** 心理的安全性の担保、個別最適・協働的な学びを実現する。健やかな学習・生活空間、柔軟で創造的な学習空間、地域とともにある共創空間、安心安全で地球環境に配慮した教育環境・学び舎を整備。コミュニティスクールとして地域とともに

ある学校にふさわしい設備の充実を目指す。

**質問** 未来の原風景の一つ、農業と調和し雇用確保で地域に根づく新産業創出ゾーンの進捗と期待する市全体への波及効果は。

**都市整備部長** 都市と農業双方の最適な土地利用、地域貢献のSDGs産業団地を検討。

**市長** 未来への投資、持続可能なまちに人や企業が集まり、地域経済活性化、さらに繫栄する好循環を市全体に波及させる。茶畑の継承、SDGs産業団地の創造共に重要。好循環を生み出すまちの姿が未来の原風景。



青梅 IC 北側新産業創出ゾーン (出典：入間市公式 HP、地元説明会資料)



## こどもまんなか社会の 実現・母子手帳アプリ

永澤 美恵子 議員

**質問** 本年4月に子ども家庭庁が創設され異次元の子育て支援が開始された。3年間の集中期間に、入間市も子育てしやすい街を目指して取り組むことが重要。

保育所(園)について ①保育士の負担軽減を図るため、清掃などの保育支援者・スポット支援員の配置ができる。負担軽減の取り組みは②保育士確保・定着に向けた対策は③公立保育所の土曜日の開所時間の延長を④未就園児の定期的預かり事業実現に向けた取り組みは

**こども支援部長** ①現在も国の基準より多く保育士を配置。現場の声を聴いていく。②現在の県の補助事業の周知を図る。③新たな保育所整備において実施。④研究する。

**質問** 子供の居場所づくり①放課後こど

も教室の拡大を②こども食堂は重要な居場所。活動への支援を③若者の居場所対策は

**こども支援部長** ①学校開放等検討。②③研究・検討していく。

**質問** 全国の自治体で、自治体と妊産婦を結ぶ母子手帳アプリを導入。新生児訪問の事前質問やオンラインによる保健指導・個別相談など保健師の負担軽減にもつながるとのこと。導入を検討すべきでは。

**健康推進部長** 国の母子保健情報の電子化を注視し、DXの強化を進めていく。



公立藤沢第二保育所





## 入間市も高校3年生までの医療費無料化を

金澤 秀信 議員

**質問** 全国でも高校生までの医療費無料化の流れが加速。人口比では9割が無償化。近隣でも飯能市が先行し、狭山市が本年10月から無料化を開始予定。入間市でも、高校3年生までの医療費無料化の実現を。

**こども支援部長** 令和6年度中に実施。

**質問** 金属や木材などの再生資源物の屋外保管施設「スクラップヤード」は、産業廃棄物ではないため、行政の規制が及ばない。千葉市等を参考に規制条例の制定を。

**環境経済部長** 国や県の動向を注視する。

**質問** 本年3月の東藤沢地区の火災の際に、老人憩いの家は緊急避難宿泊所として有効だったが、老朽化したエアコンの更新が必要な憩いの家が多いのが実態。各老人クラブの登録者数は減少傾向にあり、更新

費用の負担が大きい為、一定以上の活動実態のある憩いの家に対し、市が半額負担する補助制度を提案する。

**福祉部長** 従来通り老人クラブで負担を。

**質問** 中学校制服代の購入単価低減の為に、神戸市など50超の自治体は、制服を地域共通化しネクタイやスカーフなどで各学校の違いを出す標準服の採用を検討。入間市でも採用して、保護者負担の軽減を。

**教育長** 保護者の負担軽減に努めるよう国からも指示されており先進事例を調査。



## 命を守る自転車ヘルメット着用の推進を

末次 正 議員

**質問** 自動車メーカーが提供する「セーフティマップ」は通学路の危険箇所を可視化できる。活用を推進すべきでは。

**教育部長** 各小中学校へ「セーフティマップ」の情報を提供し、活用の支援を行う。

**質問** 市内の自転車関連事故数を問う。

**市民生活部長** 令和4年度は交通事故数340件で、自転車関連は118件、割合は34.7%。

**質問** 自転車ヘルメット着用率を問う。

**市民生活部長** 5月の調査で平均9%。

**質問** 購入の補助金を導入すべきでは。

**市民生活部長** 導入の準備を進めている。

**質問** 自転車保険加入促進のためにTSマークの正確な情報を市民に提供すべきでは。

**市民生活部長** 市HPを充実させていく。

**質問** 「パーソナル知育絵本」は、科学的

エビデンスをベースに、子どもの発達段階に合わせた絵本を提供できる。見解を問う。

**健康推進部長** 自分だけの特別な絵本として子どもの興味に合わせカスタマイズでき、成長に合わせた活用が期待できる。

**質問** 1歳6か月健診のタイミングで、絵本を保護者に紹介しては。

**健康推進部長** 保健事業の中で、絵本を子育てに取り入れる選択肢の一つとして紹介する。



4月から全ての自転車利用者に対し、ヘルメット着用が努力義務となりました



## 子どもの意見表明 分館コスト

野口 哲次 議員

**質 問** 日本では、1994年に子どもの権利条約が批准され、2022年に「こども基本法」が成立し、今年4月に施行された。「こどもまんなか社会」に向けて、こども・若者の意見が反映するまちづくりを行うことが求められている。そのために、行政の各部門、教育委員会、市民、保護者等が共通の認識を持つことが必要である。こどもの参加や意見表明を中心とする行動計画を策定しては。

**こども支援部長** こども家庭庁が策定するこども大綱を勘案し、市で「こども計画」を策定する。こどもの参加や意見表明などに配慮した内容となるよう調査研究する。

**質 問** 今年4月からの地区センター稼働に伴い分館となった4施設は、令和10年度

をもって廃止するとされている。その理由は「将来世代に負担を残さない」ということである。今年3月議会で、私の一般質問に対して「4つの分館の年間ランニングコストの合計が約6,097万円」と答えている。分館コストは、5年後の「廃止」の理由であるから昨年12月に行われた地区センター説明会で市民に示すべきではなかったか。

**市 長** 12月に行われたのは地区センターの組織や運営の説明会である。そこでは分館コストの説明は求められていない。



4つの原則 ユニセフ「子どもの権利条約」カードブックより



## 18歳まで医療費無料化を 給食費無償化に向けて

安道 佳子 議員

**質 問** 医療費無料化が進む現状について。

**こども支援部長** 県内で18歳まで医療費無料は通院で33自治体、入院では42自治体に。飯能市は入院・通院共に18歳まで拡大し狭山市も今年10月から実施の見通し。

**質 問** 国の国保のペナルティー廃止（減額調整廃止）による市の見込み額は。

**こども支援部長** 令和4年度の小中学生分では193万4千円程度の見込み。

**質 問** 県内近隣でも医療費無料化の拡大が進んでいる。入間も18歳まで拡大して子育てを支援するときでは。

**市 長** 来年度からの実施に向け検討を始める。入院・通院も含め検討したい。

**質 問** 入間市では家庭の経済的負担の軽減策として今議会で、国のコロナ対応地方

創生臨時交付金を活用し、給食費3か月分の補助を決め、子育て世帯を支援することに。是非、保護者や教職員等にアンケート等を実施し、感想や意見を聴取し、その内容を公表して、今後に生かすべきでは。

**市 長** 給食センターの運営協議会等で検討し、何らかの方法で行っていききたい。公表についても同様に検討したい。

**質 問** 来年度から給食費8月分が値上げとなる。保護者負担は撤回すべきでは。

**市 長** 食材費は保護者負担の原則で実施。



人気メニューのカレー（市内産玉ねぎ使用）  
学校給食センターより



## マイナンバー、 自転車ヘルメット

佐藤 匡 議員

**質問** 公金受取口座の誤登録は。

**企画部長** 入間市では確認されていない。

**質問** 相談受付体制の充実を求める。

**企画部長** 支援窓口、電話二つの方法で対応。健康保険証等、相談対応範囲を超える場合は関係機関へ案内する場合もある。

**質問** 病院で本人確認不可の場合は。

**健康推進部長** 医師会事務局によると、6月2日現在、市内54カ所の医療機関の内8カ所において約60件マイナ保険証での本人確認ができなかった事例があった。

**質問** マイナンバー申請が困難な方への対応は。

**市民生活部長** 代理人への交付に関しては、長期入院者、75歳以上の高齢者、要介護、要支援認定者、妊婦、引きこもりの状

態にある方等、本人が出向くことが困難であることを確認できる資料等が必要であるが入手しやすいもので確認している。

**質問** マイナンバー制度全体の見直しの要請を国に。

**市長** デジタル社会の推進においては不可欠である制度。要請する考えはない。

**質問** ヘルメット購入への補助を。

**市長** 自転車活用まちづくり条例の制定に向けて動いているが、補助制度についても条例に合わせて準備をしているところである。



自転車用ヘルメットは  
脳の損傷を防ぐとともに  
災害時にも役立つ



## 保育施設運営の諸課題 元加治駅の南口の開設

宮岡 治郎 議員

**質問** 保育施設について。(1)延長保育で、保護者の諸事情への対処は。(2)いわゆる「支援が必要なお子さん」の保育は。(3)「不適切な保育」の予防・情報共有・相談は。

**こども支援部長** (1)希望する保育時間に対応が可能な保育施設を紹介。概ね確保出来ている。(2)増えており、発達支援に有効なチェックリストを導入し、行動等を観察し、個別に指導。(3)5つの事例が挙げられ、実態を調査。職員間で認識を共有し、手引を配布。担当課でも直接受ける体制を取る。

**質問** 飯能市境に在る元加治駅南口について。(1)飯能市側の新たな『予備設計』で、入間市との事前協議は。(2)駅前交通広場の用地取得等、今後の課題は。(3)開設の必要性と、開設後の、周囲の交通環境の展望は。

**都市整備部長** (1)昨年度に両市で協議し、連名で西武鉄道へ申し入れ、三者で協議を進める。(2)接続道路や駅舎改修等、周辺整備の検討が不足しているが、『予備設計』で整理され、入間市分の範囲が決定すれば、駅前交通広場の用地取得の手続きを行なう。

**市長** (3)東側踏切の歩行者の危険度と車両の渋滞が、緩和される。アクセス性が向上し、南口は交通拠点となり、商業系の土地利用が進めば、利便性が向上する。両市の行政課題であり、引き続き協議を進める。



大規模な改修予定の西武中央保育所



元加治駅南口駅前交通広場の  
設置予定地

# 委員会を紹介します

委員会は、本会議で議決する前にいくつかの部門に分かれて専門的に審査する会議です。

入間市議会では、総務常任委員会、都市経済常任委員会、福祉教育常任委員会の3つの常任委員会、議会運営委員会および特別委員会が設置されています。

## 総務常任委員会

**委員長** 鈴木洋明

**副委員長** 池 畠 司

**委員** 安道佳子  
向口文恵  
野口哲次  
横田淳一  
宮岡治郎

企画部、総務部、市民生活部、危機管理課、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会に関する事項、他の常任委員会に属しない事項を審査。

### 6月定例会で審査した議案

- 議案第62号 入間市新庁舎等整備事業民間事業者選定委員会条例を廃止する条例
- 議案第63号 入間市税条例の一部を改正する条例
- 議案第68号 令和5年度入間市一般会計補正予算(第3号)のうち所管のもの(コミュニティ活動推進事業、産業文化センター費、個人番号カード等交付事業等)

## 都市経済常任委員会

**委員長** 長谷川 渉

**副委員長** 吉田賢一

**委員** 小出 亘  
末次 正  
古仲リカ  
紺野博哉

環境経済部、都市整備部、上下水道部、農業委員会に関する事項を審査。

### 6月定例会で審査した議案

- 議案第64号 市道路線の認定について(市道A765号線ほか1路線)
- 議案第65号 市道路線の認定について(市道G697号線)
- 議案第68号 令和5年度入間市一般会計補正予算(第3号)のうち所管のもの(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金、ゼロカーボンシティ推進設備設置費補助事業等)

## 福祉教育常任委員会

**委員長** 内村忠久

**副委員長** 大野 勉

**委員** 佐藤 匡  
双木小百合  
金澤秀信  
永澤美恵子  
小島清人

福祉部、こども支援部、健康推進部、教育委員会に関する事項を審査。

### 6月定例会で審査した議案

- 議案第68号 令和5年度入間市一般会計補正予算(第3号)のうち所管のもの(生活保護システム運用管理費、中学校管理運営費等)

## 議会運営委員会

**委員長** 宮岡治郎  
**副委員長** 長谷川 渉  
**委員** 佐藤 匡 末次 正  
向口文恵 池 畠 司  
吉田賢一 内村忠久  
鈴木洋明

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項を審査。

## 基地対策特別委員会

**委員長** 鈴木洋明  
**副委員長** 双木小百合  
**委員** 小出 亘 末次 正  
向口文恵 吉田賢一  
大野 勉 横田淳一

ジョンソン基地跡地利用と入間基地・横田基地に関する諸問題の調査等を行う。

## 公共施設最適化検討特別委員会

**委員長** 宮岡治郎  
**副委員長** 内村忠久  
**委員** 安道佳子 池 畠 司  
金澤秀信 永澤美恵子  
長谷川 渉 古仲リカ

市庁舎・市民会館並びに市内公共施設のマネジメントに関する諸問題とし、あわせて第1期での統廃合が検討される小・中学校の現地調査等を行う。

### 6月定例会における議題

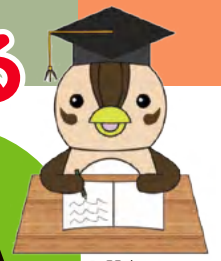
- 1 市民会館の整備方針について
- 2 新庁舎等整備事業の進捗状況について

## 懲罰特別委員会 [令和5年第2回定例会における懲罰動議により設置]

**委員長** 内村忠久  
**副委員長** 吉田賢一  
**委員** 安道佳子 佐藤 匡  
末次 正 向口文恵  
池 畠 司 長谷川 渉  
鈴木洋明

令和5年6月19日の本会議一般質問における野口哲次議員に対する懲罰動議が提出され、懲罰特別委員会が設置されました。

# 議員に関する



入間市  
マスコットキャラクター  
いるティー

## 政務活動費って??



### Q 政務活動費って何ですか？

**A** 地方自治法第100条第14項のもと定めた「入間市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、市議会議員の調査研究その他の活動のために必要な経費の一部を会派に対し交付する経費です。

### Q 政務活動費の交付額と交付方法は？

**A** 入間市では、会派の所属議員1人当たり月額2万円(年額24万円)を半期ごとに交付しています。なお、交付額と交付方法は自治体によって様々です。

(参考) 狭山市：月額2万円(年額24万円)を半期ごと  
所沢市：月額7万円(年額84万円)を半期ごと  
飯能市：年額18万円を一括  
日高市：年額12万円を一括

### Q 使い道は決まっているの？

**A** 政務活動費は、市政に関する調査研究その他の活動のために必要な経費に使うものです。原則として**飲食代等に使用することは認められていません。**

調査研究費	会派が行う市の事務、地方行政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研修費	会派が研修を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
会議費	会派が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費
資料作成費	会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
物品購入費	会派が行う活動に必要な事務用品等物品の購入に要する経費

左記の他、要請・陳情活動費、人件費、事務所費に使用が認められています。詳しくはHPに、入間市議会の政務活動費の概要と政務活動費使途基準・運用基準について掲載しておりますので、ご覧ください。

### Q 使った内容は公開されているの？

**A** 議員は年度終了後に、議長に収支報告書・事業実績報告書を提出し報告しています。なお、収支報告書の提出にあたり、領収書など支出の事実を証する書類の添付が必要です。領収書が発行されない公共交通機関利用等を

除き、すべての支出に対し、1円からの領収書等の添付を義務付けています。

収支報告書の内容や領収書等は、ホームページや市政情報コーナー(市役所B棟3階)で、過去5年分を公開しています。

<https://www.city.iruma.saitama.jp/soshiki/gikai/83/seimukatsudohi/index.html>

政務活動費／入間市



# 入間市議会議員倶楽部\*1 視察研修会

## ～地方創生拠点整備交付金\*2等の活用事例について～

交付金等の活用により、どのように予算が確保され、具体的なプランとして実現したのか、経緯と現在の様子を視察しました。\*議員倶楽部事業の一つである研修部会視察に私費参加したものです。

狭山市

### 「狭山市入間川とことん活用プロジェクト」

「入間川にここにテラス」の遊歩道等の散歩道、乳幼児向け施設や大型複合遊具等の、子供向けの整備状況を確認しました。

さらに、公園内に立ち入り、国の地方創生加速化交付金による、太陽光照明灯や、地方創生拠点整備交付金による、パークベンチ等の整備の状況を検証しました。



狭山市議会の大会議室にて



商業利用区域の飲食店と乳幼児向け施設

飯能市

### 「北欧文化体験施設ノーラ名栗事業」

交流事業エリア、奥は野外ステージ

運営方針の地域の交流、地域の農林業の振興、「北欧文化」の体感ができる空間、地域振興の拠点づくりについて、担当者から説明を受け、意見交換を行いました。



また、交流エリアの広い公園を經由して、サウナテント、水風呂、グランピング施設、キャンプ用のかまど、ドリンクスタンドを巡りました。



宿泊事業エリアの説明

\*1 入間市議会議員倶楽部…会員の福利と親睦を図り、互いに資質の向上に努め、市の発展に寄与することを目的とした入間市議会議員の任意団体。

\*2 地方創生拠点整備交付金…地方版総合戦略に定められた自主的・主体的で先導的な事業を記載して作成した地域再生計画に基づく施設等整備に充てるため、国が交付する交付金。

### トルコ・シリア地震に伴う 救援金の寄付について(報告)

トルコ・シリア地震に伴い、令和5年3月に入間市議会全議員より、国連UNHCR協会へ30万円の救援金の寄付を行いました。

被災地の一刻も早い復興を心より願っております。



# 議会を 傍聴 しませんか

市議会で行われる本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。議会活動や市の施政方針、身近な問題が審議・決定される等、市議会の活動にふれることができる身近な方法です。

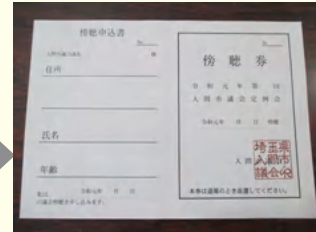
また、車いすでの傍聴、聴覚に障害がある方等の傍聴（ヒアリンググループ・手話通訳者、要約筆記者派遣は事前に申請が必要です。）もできますので事務局までご連絡ください。



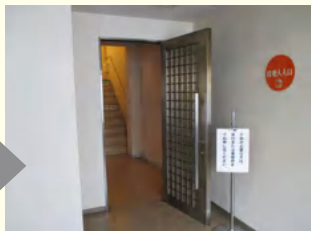
市役所正面玄関から入り、西口エレベーターで5階まで上がります。



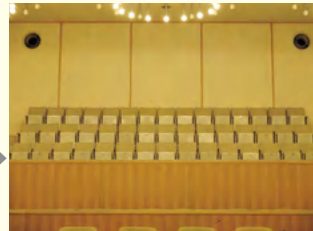
エレベーターを降りると、正面に傍聴受付があります。



傍聴申込票に「住所」「氏名」「年齢」を記入し、傍聴券と傍聴資料を受け取ってください。



受付の左右にある傍聴者入口より入場してください。



議場の傍聴入口より議場に入り、傍聴できます。傍聴席の座席は自由です。



お帰りの際は、傍聴券を受付に返却してください。

入間市議会では、車いす用傍聴席3席とともに、段昇降機を設けております。ご利用を希望される方は議会事務局職員までお声掛けください。傍聴受付をしていただいた後、傍聴席までご案内します。



## いるま市議会だより No.203



表紙／入間市児童センターのプラネタリウム

編集／議会広報委員会

◎宮岡 治郎  
○双木小百合  
佐藤 匡  
池島 司  
吉田 賢一  
大野 勉  
金澤 秀信  
長谷川 涉  
紺野 博哉

発行／入間市議会



入間市議会

[http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei\\_joho/83/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei_joho/83/index.html)

## 9月定例会日程案

- 8月28日(月) 開会
- 9月5日(火) 総括質疑
- 9月6日(水) 総括質疑
- 9月7日(木) 総務常任委員会
- 9月8日(金) 都市経済常任委員会
- 9月11日(月) 福祉教育常任委員会
- 9月13日(水) 一般質問
- 9月14日(木) 一般質問
- 9月15日(金) 一般質問
- 9月22日(金) 閉会

※日程については、変更する場合がありますので、議会事務局へお問い合わせください。